

特31

280

三  
共  
四  
本

青

播磨村名文

卷三

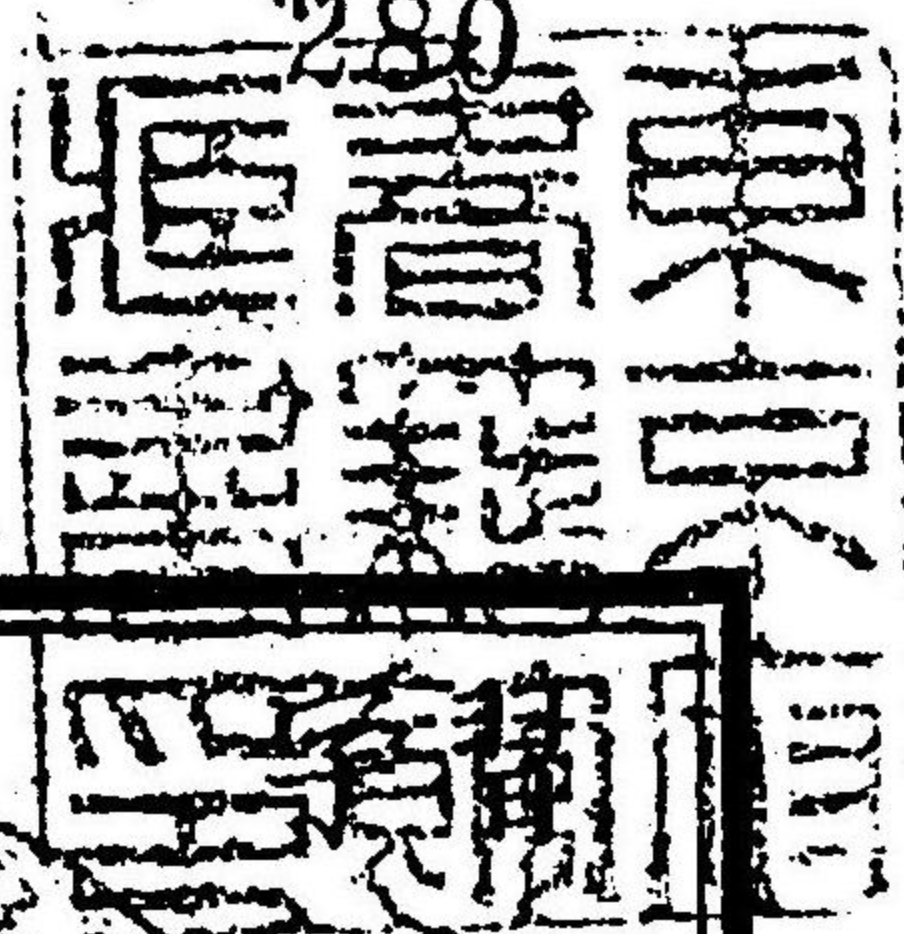
明治八年三月官許

○ 八木兼辰輯  
渡部劣齋書

習○字  
播磨村名文

○ 姫路書肆 樊圃堂藏

特31  
280



播磨村名文卷之九

明治九年圖書寮奉付

八木兼辰輯

渡部劣齋書

何となく立退り内皇

春霞のりりかき

神東郡ノ一

秋風ふの秋野細野乃  
神東郡黒田新田岩  
屋村太尾津熊や金  
竹と苗板を隔つ砂川の  
藪田ふのけし栗橋を

長を八十四町ふを幅九  
三町餘畧園一乃生野  
橋川の向乃村を二乃  
砥堀下仁遊野鍛治内  
酒井重承や江射仁色乃

上野より北牧野は荒駒引  
 のふるりの山田やこの多田  
 庄村小倉余田村鍛冶屋  
 大蔵三と所ハ目新の足のかく  
 なり亀坪鍛冶谷妙徳山

大門のぞく小野より東と西の  
 両谷は流き合はる井と口  
 や辻川田尻西光寺御立  
 中野と下垣内三又宮脇  
 中島乃八幡新村長目

つ吉田西野の八反田東の  
澗乃左右ふハ保喜<sup>子</sup>兩瀨  
加ふ兩牛尾其源ハ笠形  
山水流丘四里ばうり東と  
西の川邊<sup>うこ</sup>や上<sup>うみ</sup>北西乃田中

とり山と川と城右左り淺野  
屋形<sup>や</sup>ふ兩小畑<sup>り</sup>水ふ上<sup>り</sup>まじバ  
福本や粟<sup>り</sup>野のちの仙靈  
宅<sup>り</sup>今ハ名<sup>り</sup>のそと<sup>り</sup>なりふり  
川の西ふハ兩柏<sup>り</sup>尾<sup>り</sup>貝野加

納乃四と村を廻りて来る  
中村の上と下との吉富や  
山田乃奥の根宇野村に  
笠形の林蔵を里

村名文卷之十 神西郡

立のなる生野能山乃  
黒煙幾く星霜を經  
ざりしに金銀銅錫  
皇國尔第一等乃鑛山

らそこのゆる御代の志る  
しなまは但馬播磨の界  
なる神西郡の森垣もりかきや  
朽原川上真まことる村川尻  
淵村栗為信淵をるる

く犬見村福井新田用田  
村岡鍛かじり寺前と宮前  
上山高朝田小田原村の大  
瀧たきの末ハ新野しんの尔比延岡寄  
炭と薪越牛の背や舟

水多し出さく陸と水野村  
 美佐村下澤ふ游ぶ鶴  
 居ゐ元今井村小多むむくくががる  
 田中よハ稻波乃ハ風の福渡  
 り千原小室ちいさむろふ谷戸と板近いそちか平

甘地の多美村の坂戸越越て  
 七種山幾瀬をたふせ山岩を  
 乃何りぬなごの先の虹ニホがふま  
 田口櫻ふ福田村馬田の道を  
 山崎へ下よバ福崎新村や



高橋西治西谷ハ長野板坂  
 神谷亦久畑中古両恒屋  
 中村溝口野田岩部廣瀬  
 香呂小土師矢田邊行重  
 相坂ハ徳山具波子谷山

新村小中野中屋の田聖  
 犬飼次貴院の下乃一村  
 神東西能両郡入交り  
 いりくの花の千草の仁達  
 聖村早き免ぐりの人カ本

旅路のなやま一宿むりさや  
飾西となりる村

村名文卷之十一 飾西郡

先飾西乃村の英加中  
濱小今左家西よなごり  
小塩川上はとバニの別荘  
多りひろ廣畑を小坂山崎

付城高町玉手迄か茂  
 構多新所ノ坪中地小  
 飯田と栗山と安田井乃  
 口岡田村外小延来三々村  
 古城編あまくとまなり乾の

方のり才則直蒲田別まとま七  
 々村川を及まくとまなり  
 西脇庄村土山城まゆまを  
 青山兩手野三ま乃今宿  
 山畑の二まの辻井新立家

田寺川西新村ハ二ツ乃  
 川の別名ハ田井能畔あきり  
 乃一村ハ村ハ二ツハ名ハ二ツ  
 南ハ飾西水丁田實法あつた寺  
 道々書寫山の東と西能

両坂本玉田御立山苗  
 糸新畑下村中村より町  
 村六角刀出字溜とほ寺村より  
 又坂糸糸田塚本糸戸角より  
 古瀬畑より高長ちやう迄古知

乃店とハ知りなごのら塩田也  
杉の内まきぎんをふふ並びー  
松乃木一石名産の翠葉の  
申多三枝種女店を護  
持野畑よそ一休戸倉戸

谷ふ河内うら小畑ふ生る神  
種新庄村を盤るまき山乃  
内なる我孫子らかまを佐  
中ふ古河内馬乃頭也熊  
部のまき路をを厭ふ

ふもとの一帯は秋の稲むらに  
名を高き雪の老山八十二  
村七千と四千人を別る婦  
の道おつりたまふるうなひ  
子らすとあやうかひる

村名文卷之十二 揖東郡

歩行あゆなゆいりしの来る揖

東郡衣手きき旅の宿

都乃春の夢ゆをたす

秋とちぎりしの村乃

かみゆくきつらゆき玉章を  
空ふなきと松山ふとて  
通ふ大堤口佐身奥佐見  
林谷三ッ砦山下三ッ構林  
山田越川西ふ渡りそ六九谷むく

三ッ笹村下野曾我井や  
林田や筒井ふ四ッの横内越  
所ふ梅のふ村を過く  
渡りの楯保川乃東と西乃  
背崎ふ北村井あ之系中の之在

仙正新しん宮みや殿どの之上の上宮内  
 吉島香山村篠首馬立  
 市野保下野田佐野小北  
 龍野船ふね渡わたふ戻かえり大住おほいすち  
 島田日飼乃片山也澤田

新田海田村つぐひきなれぬ  
 島井村川を斜しやふお討うちし  
 まなれくまもあやも女郎ぢやうらう花  
 色いろ多おほく聖教しやうきやうの松原まつはらよ是こゝの  
 下した紐いづちととあやううて田中たなか寄井よゐの



むら 霧乃屋ごうぬ中井  
 入野村二ツの伊勢方城追分の  
 右市谷あひちや石倉城川の西脇  
 赤越あかこしと右市うち中ちゆう小せうお聖  
 村太市小山度坂の松尾の

内山福田村越久柳平方小  
 鶴飼つるかい乃下の上右田末政片  
 山小村の中村二ツの堂本乃  
 宮脇度山高駄村長真ながまこと  
 井之上沖片吹阿方東

馬場村鶴うまばた東保ひがしほり东南の  
上下乃矢田部 谷北やまのきた與あふ  
きそのぼる朝日山見渡さ  
海の島と越屋ごん霧乃  
絶るより由き末の船乃

にぎいり丁川ちやうせん多ふ原山田  
一帯々ふ分まき 古田村熊見  
山戸也田井宮田和久と言田  
乃坂さか之上立岡たておか系田蓮常寺  
老原外廣福地村福地

新村吉福のふふ八岩見構  
 村船代宮本常金越南尔  
 下津市場や余子溪宮内  
 西土井村天満八西尔長松乃  
 南尔勘兵新田村吉美乎

松を赤るくく赤と西乃川中  
 能大江島村元後と尔其を  
 心とぎし沖之濱阿守乃  
 波路を松風の一夜乃宿を  
 新赤家志くぬ家志乃

舟をせりてくしきいふは舟を  
 朝風ふ櫓櫂をいづる宮浦  
 やま浦ふらそへ入るふらそ  
 嶋の南乃防勢浦家数凡  
 百餘り住居を移さるる

舟をせりてくしきいふは舟を  
 火の名乃紅葉のやまを  
 せりてくしきいふは舟を  
 乃橋の泊ふをいづる宮浦  
 系をせりてくしきいふは舟を

きんて ぎんて かいじん せん せいぎょ せいぎょ  
 きんて かいじん せん せいぎょ せいぎょ  
 起し目と郡乃各人可  
 陸地乃各産物多きハ林  
 田瓜尔纲干海苔新田西瓜  
 其外ハ苗雜さい葡萄ぶどう苺いちごの品々也

語りつくせし事元の海うな  
 びに船ハ風とならま

明治八歲三月 官許

飾磨縣下  
姫路書林

本壯輔二藏版

大原齋稿 大野水市兵衛

同 三木平七

同 北村宋助

播州露 本莊千代平

同 松原庄八

同 炭本亦市

同 隅野喜右衛門

通

弘

書

肆

同 伊藤和七郎

同 伊奈讓

同 長谷川金兵衛

同 長野孫二郎

同 藥師寺卯一郎

同 藤田

同 前田得三郎

